

1 事業情報					水道事業評価(令和5年度)		担当課	上下水道総務課
目指すべき方向性	持続	基本政策	5 社会・環境との調和	施策	5-1 地域社会との協働	事業	5-1-1 地域社会との連携強化	

2 事業評価の概要

項目	内容							
基本政策	水道事業を通じて、社会との調和を実現するために、社会貢献活動に積極的に取り組みます。また、限りある自然環境を未来に残せるよう環境と調和した事業を推進します。							
事業目的	・地域住民の水道事業への正しい理解を促進するため、浄水場や水道庁舎を活用し、「水道」について学習する環境を整えます。 ・市民の皆様との積極的なコミュニケーションを通し、水道事業への理解と協力を促します。 ・地域住民との災害訓練等の場を捉え、防災対策の促進を図るとともに、地域との連携強化を図ります。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・水の学習会について、栃木県鹿沼市との上下水道交流事業(南摩ダム)として実施します。 ・浄水場等を活用した上下水道学習プログラムを実施し、内容の充実に努めます。 ・上下水道学習用パンフレットを施設見学者に配布します。また、内容の更新を行います。							
期間	令和5年4月				令和6年3月			
予算額 決算額		予算額			決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	847	847	0	0	0	0	0%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	70	70		0			0%
	賃借料	421	421		0			0%
	その他	356	356		0			0%
	人件費	1,185			0			0%

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	70千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	8%		
進捗状況	・市内在住の小学生と保護者を対象に水の学習会を行いました。今年度は、栃木県鹿沼市との上下水道交流事業(南摩ダム)として実施し、建設中の南摩ダムの見学に加え、そば打ちの体験や鹿沼市の伝統工芸・鹿沼組子の製作などを行い、参加者と積極的に交流するとともに、水道に関する理解を促しました。 ・市内における水道施設の見学は、現在実施についての準備を進めています。 ・上下水道学習用パンフレットについては、引き続き内容の見直しについて検討します。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	
------	--

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R4	R5	R6	R7
指標名	【PI C403】水道施設見学者割合	単位	人/千人	目標値	0.1	0.6		
算出式・根拠	(見学者数/現在給水人口) × 1,000			実績値	0.0			
指標名	イベント出展回数	単位	回/年	目標値	2	2		
算出式・根拠				実績値	3			
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	選択	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	選択
	目的に対する実施内容	選択		情報発信の実施	選択
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	選択	組織学習	職員の知識向上のための取組み	選択
	投入した費用・労力に対する成果	選択		知識の伝達	選択
評価理由(特記事項)					総合評価
					自動計算

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
	選択